

6/26 金 ワールド・レポート in 北陸
「海外ビジネス展開とグローバル人材育成」を開催しました

第1部「海外ビジネス展開」では6月に派遣したラオス視察団報告の後、途上国ビジネスの課題と展望について、JICA事業受託企業（玉田工業様、アクトリー様、川端鐵工様、西野工務店様）によるパネルディスカッションを行いました。第2部は「グローバル人材育成」をテーマに、帰国ボランティアの活動報告とパネルディスカッションを行いました。途上国での苦労や工夫し乗り越えた経験などが紹介されました。当日は55名の参加があり、海外進出を目指す上での課題や人材育成のヒントを掴んでいただきました。



企業4社によるパネルディスカッションの様子 帰国報告の様子 協力隊OVのパネルディスカッション 堂道副理事長から講演

7/3 金 「石川県青年海外協力隊を支援する会 20周年記念イベント」を開催しました

石川県青年海外協力隊を支援する会の設立20周年を記念して記念式典が開催されました。当日は、JICAの堂道秀明副理事長に、「世界の中の日本—日本の果たす役割—」と題し、講演をいただきました。また、北陸出身の元青年海外協力隊3名に登場してもらい、隊員活動から現在までを振り返り、地域活性化に取り組んでいる事例を紹介していただきました。当日は、150名程の参加者があり、大変盛況な式典となりました！



協力隊OVのパネルディスカッション 堂道副理事長から講演

7/22 水 JICA 中小企業海外展開支援セミナー
「ミャンマー！ 国づくりの課題と日本企業のビジネス展開」を開催しました

企業の進出先として注目を集め、ますます投資が加速するミャンマー！今回は福井でセミナーを行い40名近くの方が参加されました。「ミャンマーの現状と企業の海外進出への取り組み」と「人材育成の実状、研修員との交流」をテーマに、現地最新情報の提供やJICA制度を活用している企業からの事例発表、そして来日中のミャンマー人研修員（JICA職業訓練教育コース）から人材育成の実状紹介もありました。セミナー後の交流会は大いに盛り上がり、両国間の人脈形成が図られました！



交流会の様子 ツヤトモ(株) 小栗社長講演の様子 ミャンマー研修員が登壇

7/18 土 「JICA北陸グローバルキャンパス」が開講しました

JICA北陸グローバルキャンパスが7月から開講しました。北陸3県から、学年も専攻も違う大学生が集結し、連続5回のプログラムに参加しています。第1回は国際理解のためのワークショップ体験や学生自身が企画運営する「研修員との交流会」の企画会議で、第2回は8月12日から青年海外協力隊駒ヶ根訓練所への1泊2日の体験入隊を行いました。駒ヶ根訓練所では、これから赴任予定のボランティア候補生たちの個性や価値観に刺激され、パワーをもらっていました。12月までプログラムは続きます！



訓練所で行われているネパール語の授業を体験 第1回目の企画会議にて 訓練所の図書館にある様々な言語の資料に興味津々

50th 青年海外協力隊50周年記念 元青年海外協力隊員で、帰国後、福井の「農園たや」で働く 佐藤高央さんにインタビュー!! 特集第3弾!

(2010年～2012年迄、派遣国ボリビアで野菜栽培の職種で活躍)

- Q1 青年海外協力隊に参加する以前は、どのようなお仕事に携わりましたか？
- 佐藤さん：大学卒業後、農業の学校に通い、そのまま協力隊に参加しました。
- Q2 青年海外協力隊で派遣中で得られたことは？
- 佐藤さん：同じ食べ物を食べ、同じ生活をすることで、相手のことを深く知りました。
- Q3 帰国後、出身地ではなく福井で農業をしようと思った理由は何ですか？
- 佐藤さん：農業は天職であり、やりたかった国際協力と農業ができる場所を探し、農園たやを見つけました。協力隊で学んだ、相手のことを『まずは知る』という心がけを胸に、インドネシア研修生と関わっています。彼らの帰国後の成功と一緒に考えると共に、僕ら自身の営農の姿で彼らの刺激になれるよう務めていきたいと思っています。

学んだのは、「相手を知る」大切さ



現在の佐藤さん ボランティア時代の佐藤さん

「農園たや」の田谷 徹さんから見た『佐藤さんはこんな人』
佐藤君は信念の人。こうと決めたら、やり抜く力のある人です。

青年海外協力隊50周年記念 in 石川

アフリカを楽しもう!
音楽が流れたらみんな踊りだす国
ジンバブエから「ジャナグル・ジュニア」が伝統音楽とダンスを披露!

躍動感あふれるダンスで登場するジャナグル・ジュニアのメンバー

6月22日と23日、金沢市内にある2つの小学校（不動寺小学校、米丸小学校）に、ジンバブエの伝統音楽を広める「ジャナグル・ジュニア」が訪問し、アフリカの迫力のある伝統音楽とダンスを披露してくれました。さらに、元青年海外協力隊ボランティアからはウガンダの生活や活動の話聞き、「アフリカに行ってみたくなった!」とアフリカを身近に感じた様子。子供達にとって貴重な国際交流体験となりました!

和服姿で琴の演奏を披露した児童 元青年海外協力隊ボランティアのお話を聞く児童